



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月12日

上場取引所 名

上場会社名 株式会社 ゴルフ・ドゥ

コード番号 3032 URL <http://www.golfdo.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 伊東 龍也

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理本部長

(氏名) 大井 康生

TEL 048-851-3111

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	2,363	17.7	117	58.5	115	57.8	81	32.6
24年3月期第2四半期	2,008	9.5	74	—	73	—	61	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 72百万円 (32.1%) 24年3月期第2四半期 54百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第2四半期	6,577.59	—
24年3月期第2四半期	4,973.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第2四半期	2,166	556	25.7	44,825.36
24年3月期	1,970	483	24.5	39,000.64

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 556百万円 24年3月期 483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,400	8.8	150	9.5	140	7.7	110	6.8	8,868.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、【添付資料】の3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期2Q	13,113 株	24年3月期	13,113 株
----------	----------	--------	----------

② 期末自己株式数

25年3月期2Q	709 株	24年3月期	709 株
----------	-------	--------	-------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期2Q	12,404 株	24年3月期2Q	12,374 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続を行っております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績も通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、2ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9
(7) 重要な後発事象	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、復興関連需要など国内需要が底堅く推移するものの、円高の長期化や欧州財政危機そして中国や韓国における反日活動等の影響が懸念され、企業活動の低迷や消費マインドの停滞等、足元の景況感としては不確実な状況が続いております。

ゴルフ業界におきましては、昨年の震災の影響による自粛ムードから、消費者の購買意欲は回復に向かい、プレー人口でも、シニアや女性が増え、1ゴルフ場あたりの平成24年度の来場者数見通しが平成23年度比7.2%増と2年ぶりのプラスとなり、堅調に推移していることが「第18回ゴルフ場主要コース調査」（日本経済新聞社）から発表される等、明るい兆しが表れております。

このような経営環境のもと、当社グループでは引き続き、事業全体の収益性向上を目指し、業務の効率化や在庫の適正化等による粗利率の改善及び経費削減に努めてまいりました結果、売上高、経常利益が堅調に推移いたしました。また、店舗につきましては、直営事業、フランチャイズ事業ともに新規出店はありません。フランチャイズ事業においては平成24年4月末日と9月末日に1店舗ずつの閉店があり、その結果、平成24年9月末日現在の営業店舗数は全国で合計71店舗となっております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は売上高が23億63百万円（前年同四半期比117.7%）、営業利益が1億17百万円（同158.5%）、四半期純利益は81百万円（同132.6%）となりました。

◆ゴルフ・ドゥ！店舗月次データ（売上高前年比）は以下のとおりであります。

月	H24年 7月	H24年 8月	H24年 9月	第2四半期合計	第2四半期累計 合計
チェーン全店	101.3%	97.1%	98.4%	99.0%	101.5%
チェーン既存店	101.9%	97.7%	99.1%	99.7%	102.6%
直営全店	106.0%	103.4%	100.6%	103.4%	108.1%
直営既存店	106.0%	103.4%	100.6%	103.4%	108.1%
F C全店	99.2%	94.4%	97.5%	97.1%	98.8%
F C既存店	100.1%	95.3%	98.5%	98.0%	100.3%

なお、セグメント別の状況は以下のとおりであります。

(直営事業)

当第2四半期連結累計期間においては、人気ブランドの一部ヒット商品が購買意欲を回復させ、中古クラブや用品の販売を牽引してまいりました。さらに顧客獲得のための弊社独自の接客向上策を推進してまいりましたことと、既存会員に向けた販促施策等により、リピーター顧客の増加と、購入顧客数が増えたことにより、当第2四半期連結累計期間の売上高前年比は108.2%となりました。

その結果、直営事業の売上高は13億16百万円（前第2四半期連結累計期間12億16百万円）となりました。またセグメント利益は1億5百万円（同91百万円）となりました。

(フランチャイズ事業)

当第2四半期連結累計期間においては、当初想定した予算のとおりに加盟店の売上高が達成できず、計画のとおりのロイヤリティ収入が確保できませんでした。また、4月末日と9月末日に小規模な店舗が1店舗ずつ閉店いたしました。

その結果、フランチャイズ事業の売上高は1億92百万円（前第2四半期連結累計期間2億20百万円）となりました。また、セグメント利益は82百万円（同89百万円）となりました。

(営業販売事業)

当第2四半期連結累計期間においては、期初から人気ブランドの一部ヒット商品による受注が大型店から小型専門店、ネット事業者に至るまで数カ月間に亘り拡大した結果、売上高は大幅に増加しました。

その結果、営業販売事業の売上高は8億54百万円（前第2四半期連結累計期間5億71百万円）となりました。また、セグメント利益は46百万円（同5百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

◆資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は21億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億95百万円増加いたしました。

流動資産は、15億35百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億27百万円の増加となりました。

これは主に現預金が1億76百万円、売掛金が49百万円増加したことによるものです。

固定資産は、6億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ31百万円減少しました。

これは主に減価償却によるものです。

(負債)

流動負債は9億4百万円となり、前連結会計年度末に比べ23百万円増加しました。

これは主に短期借入金が30百万円、1年以内返済予定の長期借入金が28百万円増加、買掛金が36百万円減少したことによるものです。

固定負債は、7億5百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億円増加しました。

これは主に長期借入金が92百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第2四半期連結会計年度末における純資産は5億56百万円となり、前連結会計年度末に比べ72百万円増加いたしました。これは主に四半期純利益81百万円及び評価換算差額によるものです。この結果、自己資本比率は25.7% (前連結会計年度末は24.5%) となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年5月14日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	221,127	397,402
受取手形及び売掛金	227,389	276,678
商品	775,866	778,006
繰延税金資産	54,710	55,757
その他	32,678	30,819
貸倒引当金	△3,717	△3,581
流動資産合計	1,308,055	1,535,082
固定資産		
有形固定資産	203,022	188,194
無形固定資産		
のれん	56,799	48,060
その他	35,884	33,973
無形固定資産合計	92,683	82,034
投資その他の資産		
その他	383,344	377,245
貸倒引当金	△16,124	△16,124
投資その他の資産合計	367,220	361,121
固定資産合計	662,926	631,350
資産合計	1,970,981	2,166,432
負債の部		
流動負債		
買掛金	249,975	213,613
短期借入金	230,000	260,440
1年内返済予定の長期借入金	223,958	252,414
未払法人税等	12,063	20,644
賞与引当金	18,742	21,728
ポイント引当金	21,037	19,057
その他	125,895	116,834
流動負債合計	881,671	904,731
固定負債		
長期借入金	447,530	539,982
退職給付引当金	77,084	86,694
資産除去債務	27,424	27,710
その他	53,506	51,300
固定負債合計	605,546	705,687
負債合計	1,487,217	1,610,419

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	501,320	501,320
資本剰余金	178,372	178,372
利益剰余金	△165,246	△83,657
自己株式	△23,625	△23,625
株主資本合計	490,821	572,410
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△829	△3,485
為替換算調整勘定	△6,228	△12,910
その他の包括利益累計額合計	△7,057	△16,396
純資産合計	483,763	556,013
負債純資産合計	1,970,981	2,166,432

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	2,008,156	2,363,387
売上原価	1,290,621	1,586,514
売上総利益	717,534	776,872
販売費及び一般管理費	643,396	659,353
営業利益	74,138	117,519
営業外収益		
受取利息	1,715	1,613
受取手数料	1,395	1,435
為替差益	4,722	1,542
その他	1,065	782
営業外収益合計	8,898	5,373
営業外費用		
支払利息	8,699	6,860
その他	881	87
営業外費用合計	9,580	6,948
経常利益	73,456	115,945
特別損失		
固定資産売却損	37	—
特別損失合計	37	—
税金等調整前四半期純利益	73,419	115,945
法人税、住民税及び事業税	13,332	35,769
法人税等調整額	△1,455	△1,412
法人税等合計	11,877	34,356
少数株主損益調整前四半期純利益	61,541	81,588
四半期純利益	61,541	81,588

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	61,541	81,588
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,498	△2,655
為替換算調整勘定	△8,347	△6,682
その他の包括利益合計	△6,848	△9,338
四半期包括利益	54,693	72,249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54,693	72,249

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	73,419	115,945
減価償却費	23,892	22,051
長期前払費用償却額	956	1,016
のれん償却額	8,738	8,738
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△196	△136
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	2,652	9,610
賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,062	3,200
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	△1,517	△1,980
受取利息及び受取配当金	△1,891	△1,791
支払利息	8,699	6,860
売上債権の増減額 (△は増加)	2,161	△57,651
たな卸資産の増減額 (△は増加)	115,156	△6,568
仕入債務の増減額 (△は減少)	△47,124	△29,678
未払金の増減額 (△は減少)	△7,718	4,357
未払費用の増減額 (△は減少)	1,218	1,408
未払消費税等の増減額 (△は減少)	18,976	△10,131
その他	477	6,356
小計	200,962	71,605
利息及び配当金の受取額	1,875	1,773
利息の支払額	△8,522	△6,618
法人税等の支払額	△18,825	△29,822
営業活動によるキャッシュ・フロー	175,489	36,937
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△7,122	△2,033
無形固定資産の取得による支出	△2,714	△10,341
敷金及び保証金の差入による支出	—	△7,690
敷金及び保証金の回収による収入	4,129	4,044
貸付金の回収による収入	196	136
建設協力金の回収による収入	4,904	5,004
投資活動によるキャッシュ・フロー	△606	△10,880
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△30,610	31,616
長期借入れによる収入	—	250,000
長期借入金の返済による支出	△120,696	△129,092
財務活動によるキャッシュ・フロー	△151,306	152,524
現金及び現金同等物に係る換算差額	△2,266	△2,306
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	21,310	176,274
現金及び現金同等物の期首残高	375,218	221,127
現金及び現金同等物の四半期末残高	396,529	397,402

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	直営	フランチャイズ	営業販売	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,216,423	220,692	571,040	2,008,156
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,216,423	220,692	571,040	2,008,156
セグメント利益又は損失(△)	91,549	89,509	5,282	186,340

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	186,340
のれんの償却額	△8,738
全社費用(注)	△103,463
四半期連結損益計算書の営業利益	74,138

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	直営	フランチャイズ	営業販売	合計
売上高				
外部顧客への売上高	1,316,202	192,669	854,516	2,363,387
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,316,202	192,669	854,516	2,363,387
セグメント利益	105,926	82,735	46,033	234,695

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	234,695
のれんの償却額	△8,738
全社費用（注）	△108,437
四半期連結損益計算書の営業利益	117,519

（注）全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。